

# 平成 26 年度

## 第三者評価結果 公表資料

特別養護老人ホーム

山手さくら苑

【受審No.26-025】

### 公表内容

基本情報シート

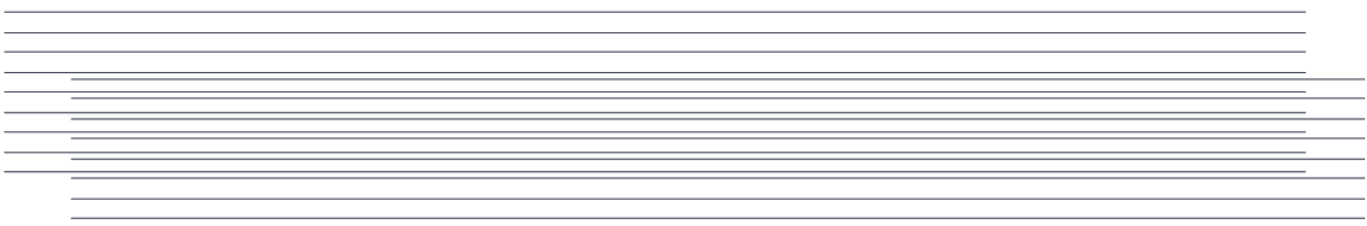
外部評価結果

施設の見解

家族アンケート回収率 70.0%

一般社団法人神戸市老人福祉施設連盟

第三者評価制度評価委員会



神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	特別養護老人ホーム 山手さくら苑	定員	60名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 神戸中央福祉会	開設	平成14年4月1日
所在地	〒650-0011 神戸市中央区下山手通7丁目1-16	TEL	078-367-3780
交通アクセス	花隈駅から徒歩5分、西元町駅・大倉山駅から徒歩10分	URL	http://www.yamatesakuraen.or.jp/

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業			
特別養護老人ホーム(2) ショートステイ(2) デイサービスセンター(2) 居宅介護支援事業所(2) あんしんすこやかセンター(1)			
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)			
●介護・看護職員1名に対する入所者	1.75	名	
●介護・看護職員平均勤続年数	3.10	年	
●介護・看護職員平均年齢	46.6	歳	
●人材確保と育成の方針			
中途採用者、高校・大学・専門学校卒業予定の学生の方から、法人理念に共感していただける方を選考しています。 職員の行動規範を掲げています。 ①いつまでも「老い」を支え続けます。 ②ケアの質を専門的に高めます。 ③接遇を大切にします。 行動規範・キャリアパスについてを職員ハンドブックに記載し、職員育成の基本方針としています。			
3 施設の方針・理念			
法人理念:「生きていく喜び、わかちあう」 事業方針:たとえ介護が必要になったとしても、自らの意思に基づいて質の高い生活を送っていただけるお手伝いをさせていただきます。 入居されている利用者様に『生きてよかった、長生きしてよかった』と感じていただけること、そしてご家族やご友人、地域の方々にも「長生きは素晴らしいことだ」と思ってもらえることを職員のよここび、やりがいとして取り組んでいます。			
4 施設の特徴			
医療と福祉の互いの持ち味を活かして、今までの生き方を、たとえ介護が必要になったとしても続けられるように「自分らしさ、私らしさ」を支援できるように取り組んでいます。 嘱託医との連携により定期健康診断・随時の検査予防接種を行い、疾病の早期発見・早期治療に努めています。			
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ			
夏祭り等行事で神戸山手女子高等学校、神戸親和女子大学よりボランティアや実習生、介護労働安定センターより介護福祉士、社会福祉士の実習生の受け入れを行っています。			
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)			
より身近な高齢者福祉の総合相談窓口をめざし、地域包括支援センターを中心に、地域連絡会の開催等による地域ネットワークの構築、あんしんすこやかルーム清風の活動強化、地域行事への積極的な参加、ボランティアグループの育成等を行っています。			
7 居室形態			
●種類	<input checked="" type="checkbox"/> 従来型		<input type="checkbox"/> 個室ユニット型
●料金	居住費	多床室 320円 個室 1150円	食費 1380円
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)			
夏祭り等の行事に招待、参加いただいています。			

■サービス提供体制

入所条件
要介護度1~5、65歳以上の方が対象です。 (特定疾患の方は65歳以下でも入所可能です)
施設内自由度
付き添いがあれば他のフロアの行き来が可能です。
居室の環境
多床室(4人)が13室、個室が8室です。 多床室はカーテンを設置し個室に近いプライバシーに配慮した空間を作っています。
外出などの自由
外出・外泊は可能です。
身体拘束・虐待防止対策
身体拘束廃止委員会を毎月開催しています。 虐待防止研修を今年度は5回実施予定です。
食事
おやつレク、利用者の方のリクエスト献立があります。 お正月・夏祭り・敬老祭等、行事毎に特別食の実施しています。
入浴
週2回実施しています。
排泄ケア
利用者の残存能力を生かしつつ、お1人ずつに合った援助方法や排泄用品の使用を行います。
医療体制
嘱託医師:3名、歯科医:1名 随時嘱託医と連絡を取り利用者の健康管理に努めています。 協力病院:王子クリニック、神戸労災病院、神鋼病院
ターミナルケアの実施
<input checked="" type="checkbox"/> 積極的に行う <input type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない
平成25年7月に行われた近畿老人福祉施設研究協議会でターミナルケアについての発表を行ないました。 看取りマニュアルを整備し可能な限りご家族の意向に沿ったターミナルケアを行なっております。
認知症ケア
神戸市認知症介護実践研修への参加および、苑内にて「バリデーション療法研修」の実施をしています。 共感することを基本にすべて受容しコミュニケーションをとろうと日々研鑽しています。
アクティビティ
ハーバーランドや近隣のスーパーへの買い物や散歩などの外出や地域の自治会主催の餅つき大会、湊川神社へ初詣。 ボランティア団体「クローバー」によるクラシック音楽演奏を不定期に開催。 「青い鳥」による大正琴演奏を月1回開催。 神戸山手女子高等学校音楽科の生徒によるピアノ・フルート・声楽演奏を2~3か月に1回開催。

## 特別養護老人ホーム 山手さくら苑

### 総合評価

- 小学校の跡地に建てられた築 13 年の特別養護老人ホームで、隣は消防署という、立地条件にめぐまれた施設です。施設内は広々とし、臭気もなく清潔な感じます。
- 入居者の平均介護度は、4.2、認知症の方は70%ということで、介護度は高めですが、職員数は比較的多く、職員一人に対する入居者数は、1.75 人なので、目が行き届いています。職員の平均勤続年は3年10ヶ月と、標準的ですが、職員面談で面接した新人・中堅の2人の職員は、2人ともここで働き続けたいと、言われたのは印象的でした。職員の研修・指導もしっかり行なわれています。
- ご家族へのアンケートに「ご家族から見て、ご本人は今のサービスに満足しているか？」という質問に対して、「満足していると思う」が41人中、29人というのは、高評価に値すると思います。
- 職員、利用者、家族の意見を聞くために玄関に意見箱が設置していますが、もっと字を大きくしたり、投入口も大きくするなどしたら、効果的なのではと感じました。

### 特筆すべき項目・取り組み

- 建物には空間が充分あり、調度品も高級感があります。
- 4人部屋では全員の枕元に光と風が感じられる配慮がされています。収納タンス等は小さいが、余裕があれば余分の衣装ケースも持ち込むことができ、寝具類を好みの物に替えることができます。トイレも各室にあり出来るだけ自立できる様という取り組みが見受けられ、終の棲家としての施設側の配慮が感じられます。
- 介護ロボット、スライディングボード、スライディングシートの導入により、職員の負担を軽減しようとしているところは、先進的と感じました。
- 廃校になった小学校の跡地に建てられた施設は、土地が広く全体にゆったりとしています。消防署が隣にあるというのは心丈夫です。医療機関との連携が強く、専門学校等も近くにあり連携があるのは心強いです。

### 改善が必要な項目・ポイント

- 施設理念である「生きていく喜び分かち合う」を毎朝唱和しているとのことなら、エントランスホールの壁に額等に入れて大きくアピールすることが必要です。是非、2階・3階にも入所者の見えるところに配置すればよいと思います。また職員もそれを見て、はっとすることもあてでしょう。
- 毎月家族に送付されている「ホームだより」のカレンダーの裏に当月の誕生会の記念個人写真を載せると家族の方、遠方の方も安心するのではないのでしょうか。
- 地域との交流が少ないように思われるので、もっと地域との交流を図ってほしいです。あんしんすこやかセンターにまかせないで、施設側から積極的に自治会・民生委員・近隣の人との付き合いも今後必要になると考えられます。施設には「喫茶つどい」の場所もあり、すぐにでも活用できるスペースがあるのだから、そこをもっと活用してほしいと思いました。

## 外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 山手さくら苑 記入者 施設長

### 当施設の見解

私たち山手さくら苑は、「生きていく喜びわかちあう」という法人理念のもと、開設以来13年、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。

施設内の広々とした空間や彩り、居室に差し込む光と風は、開設当初からの想いが受け継がれており、外部の方々から評価いただきましたことは、私たちにとって大変喜ばしいことでありました。

また、地域や入所されているご家族と、さらに深い交流を図らせていただくことについて、改善点を挙げていただきました。これらにつきましては、社会福祉法人としての社会貢献を考えていく上におきましても、私どもも重要な事柄であると捉えておりますので、交流の拡充を図ってまいりたいと思います。

この度は、第三者の外部評価を受け、私たちの取り組みを振り返る良い機会となりました。今後も魅力ある施設づくりを目指し、職員一同で努力してまいりたいと思います。